

事務事業評価調査書 (平成 25 年度)

No.	30		作成日	平成25年9月30日	
総合計画	章	3	年度	平成 24 年度事業	
	項	1	課等名及びグループ名	企画観光課 観光商工グループ	
	節	1	記入者 職氏名	主任 鴨志田 琢磨	
				美しいまちづくり	
				地域資源を活かした観光の振興	
				新たな観光・交流空間の形成	

【事務事業の概要】

I 事務事業の内容

実施方法	直営	一部委託	全部委託	補助等
	<input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

事務事業名	温泉管理事務			
事業概要	対象	町民及び観光客		
	目的	公共の福祉の増進及び観光の振興		
	実施内容	御免沢源泉及び温泉管の維持管理, 温泉使用料の徴収事務		

II 予算区分及び過疎計画における区分

予算区分	会計名	一般会計		過疎計画	施策区分	
	款	6	商工費		事業名 (施策名)	
	項	1	商工費			
	目	4	温泉管理費			
	事業名	温泉管理費, 温泉管理費(投資)		根拠法令		

【事務事業の実施状況】

III 事業費の推移及び終期

年度	事業費 (決算・予算)	財源内訳 (単位:千円)				
		国支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
平成 21 年度実績	7,182				7,182	
平成 22 年度実績	9,328				9,328	
平成 23 年度実績	8,267				8,267	
平成 24 年度実績	24,889				9,098	15,791
平成 25 年度当初	16,512				9,600	6,912

特定財源の種類	国支出金		県支出金		その他	
	名称	補助率	名称	補助率	名称	補助率
24年度分						

IV 執行状況

執行 状況	推進中	完了	新規
	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

状況説明	旅館・ホテルなど民間施設9ヶ所、町営施設4ヶ所に配湯。 御免沢2号泉は、H24～H25年度にかけてメンテナンス及び新規水中ポンプ設置 工事を行い、現在は特段の問題なく稼働中であるが、御免沢1号泉は、早急に点 検を行う必要がある。
------	---

V 問題点の概要

問題点	御免沢1号泉は、ポンプ設置後約12年以上経過しているため、メンテナンス及び 新規水中ポンプの設置が必要である。また、温泉管の老朽化に伴い、修繕・整備 が必要である。
-----	--

VI 成果指標

成果指標名	単位	24年度		25年度		26年度		27年度		対27年度 目標達成 率
		実績	目標	実績	目標	実績	目標	実績	目標	
温泉使用料	千円	9,590	10,000	-	11,000	-	12,000	-	13,000	73.8%
指標に表われない効果	観光客入込数の増加及び入湯税の増収									

【事務事業の評価】

◎一次評価(担当課においての評価)

I 評価基準ごとの評価

	評価基準	評価	評価理由
目的 妥当性	○目的が総合計画や国の計画の政策体系に 結びついているか？ ○対象・意図を見直す余地はあるか？ ○町が実施又は関与すべき目的であるか？	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 妥当でない	総合計画にある宿泊客の増加に向けた周遊滞在型 観光への転換を図るためにも、地域資源を活用した 温泉管理事業は妥当である。
有効性	○成果向上の余地があるか？ ○同じ目的を持つ他の事務事業があるか？ ○目標が達成されたか？	<input checked="" type="checkbox"/> 有効である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 有効でない	観光振興の観点から有効である。
効率性	○成果を低下させずにコストを削減することは 可能か？ ○コストを圧迫している、又は増大させている 要因はあるか？ ○他の事務事業との統合は可能か？	<input type="checkbox"/> 効率的である <input checked="" type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 効率的でない	安定供給するためには、修繕及び整備が不可欠であ る。また、突発的なトラブルに対処するためにもコスト の削減は難しい。
公平性	○サービスの受益者が一部に偏っていない か？ ○負担者(納税者)の理解は得られているか？	<input checked="" type="checkbox"/> 公平である <input type="checkbox"/> どちらともいえない <input type="checkbox"/> 公平でない	町民及び観光客共に利用できることから公平である

II 総合評価

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【総合評価】※理由, 具体策及び今後の課題等を記入してください。          温泉の安定供給は, 観光振興及び地域振興に欠かせない状況にあり, 今後も管理運営に万全を期さねばならない。また, 施設の老朽化に伴い, 随時, 修繕及び整備が必要である。</p>										
<p>【担当所属長意見】          老朽化した温泉管の破裂修繕や今後の敷設替え工事費の支出, 配湯先の現状から見た費用対効果を検証し, 旧町内はタンクローリー方式にするなど検討が必要ではないかと考える。</p>										

◎二次評価(事務事業評価委員会による評価)

今後の方向性	2	継続(現行どおり)								
<p>※今後の方向性について、次の項目から選択してください。</p> <table style="width: 100%; border: none;"> <tr> <td style="width: 50%;">1 継続(事業規模を拡充する)</td> <td style="width: 50%;">5 他事業と統合する</td> </tr> <tr> <td>2 継続(現行どおり)</td> <td>6 休止, 廃止</td> </tr> <tr> <td>3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)</td> <td>7 終了</td> </tr> <tr> <td>4 見直し(実施規模を縮小する)</td> <td></td> </tr> </table>			1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する	2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止	3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了	4 見直し(実施規模を縮小する)	
1 継続(事業規模を拡充する)	5 他事業と統合する									
2 継続(現行どおり)	6 休止, 廃止									
3 継続(実施方法, 実施主体等を変更する)	7 終了									
4 見直し(実施規模を縮小する)										
<p>【具体的内容】          給湯方法の見直しも視野に入れ検討すること。</p>										
<p>【備考】</p>										